

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 ☎763-5110  
会長 秋山茂則  
幹事 和田正敏  
会報委員長 佐野寛

自分を越えた眼を

LOOK BEYOND YOURSELF

1991~92年度 RI会長 ラジェンドラ・K・サブー

No. 11

第449回例会 平成3年9月17日(火) 晴 分区代理訪問

◇ “それでこそロータリー”

今枝 秀夫君 夫人誕生日祝い。

◇ “RI会長テーマソング”

◇和田幹事報告

◇出席報告

会員 67名 出席 49名  
出席率 73.13 %  
前回 9月10日(修正出席率)97.01%

1. 本日例会終了後、クラブアセンブリーを開催いたしますので、理事役員・各委員長は、牡丹の間にお集まり下さい。
2. 次回例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方はお残り下さい。

◇ビジター紹介

名古屋東RC 伊藤 寛名古屋第二分区代理  
名古屋東RC 山田 健市君 他6名

◇秋山会長挨拶

企業の社会的責任について

一連の金融スキャンダルで実に色々と驚くべき事柄が次々と顕になりました。ここまでの責任者は、昔なら切腹ものです。この不祥事の反省から、去る9月14日経団連が「企業の反社会行動を戒める」として倫理憲章をまとめました。その内容は「企業の社会的使命」「公正なルールに基づく行動」「内部チェックの強化」の三本立てで経営トップに率先して倫理確立に勤めるよう強く求めています。昭和31年11月経済同友会は第9回大会で「経営者の社会的責任の自覚と実践」と題した提言を行っており、今回の経団連と同じく経営者の社会的責任と自覚を強く求めています。戦後10年ようやく復興がなり、発展の段階に入る時であり、今後の経済の発展振興を促すと共に利益追求だけでなく、企業が社会的存在としての役割も十分果たすよう戒めた提言であります。35年も前の話です。昭和49年8月日経新聞発行の「企業の社会責任ハンドブック」によると企業の社会責任は「企業が社会的に負っている、あるいは負うべき機能を責任をもって全うすること」と述べており具体的には三つの捉え方が考えられるとして①

◇お誕生日祝福

久保田君(9/16)、林君(9/17)、吉田君(9/23)、今枝夫人(9/23)

◇ニコボックス

名古屋東RC 伊藤 寛名古屋第二分区代理  
山田 健市分区代理幹事

貴クラブを訪問させて頂きましたので。  
秋山 茂則君、堀江 宏輝君、池田 隆君、宮尾 紘司君、水野 賀統君、中山 信夫君、成田 良治君、西川 豊長君、太田 茂君、大谷 和雄君、笹野 義春君、竹内 真三君、上野 保君、和田 正敏君、鷺野 義明君  
分区代理をお迎えして。今日の笑顔よろしく。  
水野 民也君 分区代理をお迎えして。国体で女子がボウリングで優勝。総合2位になりました。  
佐久間 良治君 1日1善献血をしてくれました。  
久保田 皓君、林 淳三君、吉田 節美君  
誕生日祝い。

社会に迷惑をかけないこと②企業の本来の機能を全うすること③企業の本来の機能を全うするだけでなく、そのワクを超えて社会的な諸問題の解決に参加協力するなど広く社会環境の改善向上に積極的に貢献することとされています。米国の経済開発委員会では企業の社会的責任について次のように述べています。「基本的責任」として生産、雇用、経済成長。「社会の価値観を考慮」として、公正な取引、製品の安全性、環境保護、従業員との関係、情報の提供。「社会環境の改善に関与」として貧困や都市問題、重大な社会問題の解決と。——ロータリーの提唱している職業奉仕の在るべき姿そのものと全く変りないと思います。金融経済界にはロータリアンはいないのか、あるいはロータリー精神を忘れていいのか。

#### ◇伊藤名古屋第二分区代理挨拶



名古屋第二分区代理の伊藤でございます。ご存知の通り、分区代理はガバナーの非公式の代理であり、ガバナーの方針を皆様にお伝えし、ガバナーの要請通りクラブ運営が行われているのか、行われるよう進めることが私の仕事であります。今度は逆に各クラブへ回りまして、各クラブの要請をガバナーへ伝えることも私の仕事です。ガバナー公式訪問の2週間前に各クラブへお邪魔して、会長・幹事さんと懇談を申し上げ、例会で5分間挨拶をし、それからアセンブリーの予行練習を行います。これは両方に目的がございまして、ガバナーとしてはクラブの実情を少しでも早く知りたいということ、クラブのほうでは、厳しいガバナーがいらっしゃるということで、大変心配なさっている方々がいると思いますので、その準備をし、本番にそなえるということでございます。

前年度の中村がガバナーが財団や米山を強烈にお集めになり、たくさんRIの表彰をおとりになりました。そのかわり、メンバーの方からみれば、大変だったとも思います。今年に加納ガバナーは、クラブが中心になって動いてもらいたい、出席することが楽しいクラブになってもらいたい。やたらと強制はしな

いとおっしゃっております。

さて、第二分区の状況をお話しますが、現在7クラブが所属しております、総勢637名でございます。それに対して、第1分区はどんどん拡大いたしまして、11クラブ総勢1259名でございます。規定によると分区は4～7クラブということですので、第二分区はもう一杯でございます。従って第一分区を分割するのか、第一分区から3～4クラブをもらうのか、そういう話がこれからでてくると思います。

もう一つ申し上げておきますが、あと2～3年で貴クラブにも分区代理がまわってきますので、その時には是非おやりくださるようお願いいたします。

それから、分区代理の仕事は、只今申し上げました連絡調整をすることと、IMを主催することです。今年度は10月21日になっておりまして、もう何人かのご出席をいただいておりますが、もっと大勢の方に出ていただくようお願いすることが、私の使命の1つだと思っております。敢えてお願い申し上げます。

もう1つお願いがございまして、貴クラブの会報を拝見いたしましたら、オランダにおける来年の世界大会について載っております。私は、最近オランダにいった参りました。大変楽しいところでございますし、クラブの例会に出席しましたら、6月にはたくさん日本人をつれてきてほしいと頼まれたので、特に申し上げておきます。オランダというのは、竹村健一さんが推奨している所で、製造工業もなく、これはと思う産業もない。ただ、レジャーだけですばらしい街になったのです。竹村さんの本によると、人口45万人になったと書いてありますが、それよりはるかに多いようです。オランダのクラブの会員も大勢おります。ディズニーワールドはびっくりする位大きく、東京の山手線の中に匹敵する位あります。東京ディズニーランドの3倍の広さです。又、すばらしいホテルがたくさんできていますので、是非いらっしゃるようおすすめします。そして、オランダが済みましたら、カリブ海の観光にいて下さい。カリブ海の観光は、世界の偉い方の新婚旅行のメッカです。ヨーロッパ船籍の船に乗り次々に島を巡るのです。最初の島は無人島で船のお客だけが海水浴をします。次にいくのは、税金のない島、それからカジノのある島に行きますが、非常に楽しいところです。又、コンベンションホールもものすごく広いのです。ディズニーワールドを見ていて昼休みにロータリーへ行こうと思いたクシーに乗りました。すぐに着くと思いましたが、高速で20数分走って辛うじてメーキャップが

できました。31年続いたメーキャップが崩れるのではないかと一瞬ひやっと致しました。

それでは長々とお話しましたが、大会の多数のご出席をお願い致しまして、ご挨拶にさせていただきます。

◇講演

“コミュニケーションについて”

千種区区长

岩田 勲氏 (紹介 水野(民)君)



私たちが、家庭生活・社会生活を営んでゆくんうえで、人間関係が円満であることはとても大切なことです。その人間関係が良好にむすばれるために自分の意思を相手に正しく効果的に伝えるためには、コミュニケーションが大変重要であるといわれます。

コミュニケーションの基本は、①送り手(書き手・話手など)が、②ある場面(室内・街頭・車内など)で、③受け手(読み手・聞き手・読者など)に対して、④あるチャンネル(対面・電話・テレビなど)を通じて、⑤メッセージ(コトバ・音楽・絵画など)を送ることであります。実際のコミュニケーションは、こうした5つの要素が組合されて複雑多岐にわたるわけで数多くのケースがあります。

そこで、コミュニケーションの実際について二、三お話をさせていただきます。

東北の米沢藩主で上杉鷹山治憲という人がおりました。鷹山は、十六才のとき九州高鍋藩三万石から米沢藩十六万石の上杉家の養子に入りました。当時米沢藩は財政が窮迫し、貧乏の極みにありましたので鷹山がまずやらなければならなかったのは財政の立直しでありました。三万石の小藩から上杉謙信を祖先とする名門に養子に入ったため周囲からは冷たい目で見られながらも非常に苦勞して財政の立直しをはかったのであります。

鷹山の養父は、治貞といって若くして隠居しておりましたが、妻子治広が生れました。鷹山もそのため三五才の若さで隠居し家督を治広に譲りました。鷹山は、治広に家督を譲るとき「人君の心得三ヶ条」(伝国の辞という)を与えますが、これ以後米沢藩では藩主が代

るたびに引継がれていったといわれております。

伝国の辞は次の三ヶ条であります。子孫へ引継ぐ見事なコミュニケーションではないかと思えます。

伝国の辞

第一条 国家(この場合米沢藩のことは、先祖から子孫に伝えられるもので決して私すべきものではないこと。

第二条 人民は、国家に属するもので決して私してはならないこと。

第三条 国家、人民のために立ちたる君(藩主)であって、君のために人民があるのではないこと。

天明五年二月七日 治 憲

治広殿 机前

(以下略)

会長・幹事懇談会

11:30~12:30 葵の間



例会前に、分区代理・会長・副会長・会長エレクト、正副幹事による会長・幹事懇談会が行われました。

クラブアSEMBリー

13:30~14:30 牡丹の間



例会終了後、理事役員・各委員長によるクラブアSEMBリーが開催されました。

伊藤分区代理から、“クラブ計画書から判断すると何の活動もしていないクラブという印象が強かったのですが、他のクラブ以上に活発に活動していることを知り驚きました。今はPRの時代ですから、自分達の活動をもっとアピールしてもいいと思います”という講評をいただきました。

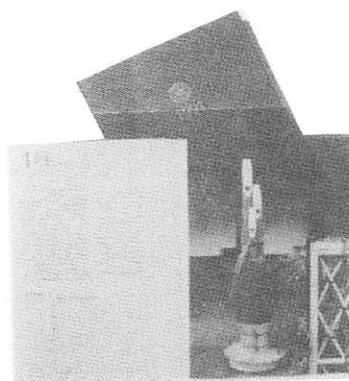
## 1992年卓上用 ロータリー・ダイアリーご案内

(寸法:A5判 天地21センチ×左右14.8センチ)

毎年、多大のご好評とお買上げをいただいている1992年用のロータリー・ダイアリーがまもなく出来上ります。このダイアリーはロータリアンの皆様が最も使い易いように編集してある会員必携のノート式卓上日記です。

おなじみの季節感あふれる、美しい日本の風景24点のカラー写真や各月のロータリー情報、巻末のロータリー資料の数々が好評です。また、新入会員には格好のロータリー入門書になり、プレゼントにも最適です。

頒価 1部 1,000円+30円(消費税)(送料別)



ロータリー・ダイアリー

## 1992年壁掛用 ロータリー・カレンダーご案内

(寸法:天地50センチ×左右24センチ 表紙共14枚 リング金具使用)

大変好評を得ております「友」表紙の中から近代日本画12点を厳選、季節にあわせて12ヵ月を飾るとともに、「四つのテスト」とロータリーの標語・月間を配し、日付数字も大きく見やすく、タテ長で場所をとらず、メモなどの書き込みができます。各月のすべてに前月と翌月の日付が入っていて、大変便利です。会員各位のご家庭・職場でのご利用をはじめ地域社会へのクラブ活動として、病院、派出所、図書館など公共施設へご寄贈下さい。

頒価 1部 500円+15円(消費税)(送料別)

ご希望の方は、9/30日(月)までに事務局へご連絡下さい。



ロータリー・カレンダー

写真は1991年用のものです。

### ◇お知らせ

会員 吉田 節美君が、9月23日付でシニア会員になりました。

### ◇次回例会(9月24日)

講演 “今日の青少年問題”  
名古屋市教育委員会 青少年室長  
細井 繁久氏 (紹介 水野(民)君)

### ◇次々回例会(10月1日)

ガバナー公式訪問